

入 札 仕 様 書

セントラルモニタ の購入

令和8年6月

南和広域医療企業団

第1 物品名及び数量

セントラルモニタ 一式

第2 総則

- 1 本機器が完全に稼働するために必要な本機器の納入にかかる経費をはじめ、運搬費、搬入費、据付費、ネットワーク作業費及び調整費等を含めた作業に要する経費、養生材料費、報告書作成費、操作等の説明または教育に要する経費等の諸経費を含めた経費は、全て落札者が負担すること。
- 2 本機器におけるアプリケーション等については、納品時点における最新の仕様で納品すること。
- 3 本機器の設置に当たっては、南和広域医療企業団（以下「企業団」という。）の承認を受けてから設置工程に入ること。

第3 本機器の構成及び機能要件

1 調達機器名

日本光電工業製 セントラルモニタ（CNS-2101）一式

（機器構成）

別紙のとおり

2 機能要件

（1）装置の概要

- ア ICU、CCU、HCU、一般病棟等において、複数患者の循環・呼吸に関する生体情報を収集し、持続的に集中モニタリングを行うことができること。
- イ ナーステーション等に設置し、ベッドサイドモニタ等からの情報を受信し、波形及び数値データを表示できること。
- ウ 有線ネットワーク及び無線システムに対応し、混在環境での運用が可能であること。

（2）表示・監視機能

- ア 以下の生体情報を画面上に波形及び数値として表示できること。

心電図（ECG）

心拍数（HR）

呼吸波形及び呼吸数（Resp）

動脈血酸素飽和度（SpO₂）

脈拍数（PR）

非観血血圧（NIBP）

観血血圧（IBP）

体温（Temp）

呼気終末二酸化炭素分圧 (EtCO₂) 等

- イ 各パラメータは患者ごとに識別可能に表示され、複数患者を同時に監視できること。
- ウ 各種パラメータの数値データを表示するとともに、トレンドグラフ及びリストとして作成・表示できること。
- エ パラメータごとに識別可能な色分け表示ができること。

(3) アラーム機能

- ア 接続機器からのアラーム情報に基づき、視覚および聴覚によるアラーム表示が可能であること。
- イ アラームは以下の区分に応じて表示されること。
 - 緊急アラーム (赤点滅)
 - 警戒アラーム (黄点滅)
 - 注意アラーム (青点灯)
- ウ 不整脈検出時にはメッセージ表示およびアラーム音発音が可能であること。

(4) データ管理・レビュー機能

- ア 波形及び数値データを記憶し、レビュー表示できること。
- イ イベント履歴を確認可能であること。
- ウ 記録機能として手動記録及び条件に応じた自動記録が可能であること。

(5) リモート設定機能

- ア ベッドサイドモニタ等に対するアラーム設定が遠隔操作で実施可能であること。
- イ 心電図、呼吸、血圧、SpO₂、体温等の測定条件の設定が可能であること。

(6) その他機能

- ア 自己診断機能を有し、装置状態及び測定環境を表示できること。

(7) 構造・仕様

- ア 外形寸法は幅 610mm 程度、高さ 381mm 程度、奥行 99mm 程度であること。
- イ 質量は約 13kg 程度であること。

(8) 安全性・規格

- ア 電撃保護はクラス I 機器であること。
- イ 薬液による拭き取り消毒が可能であること。

(9) 連携機能

- ア 既存日本光電工業製生体情報送信機及びベッドサイドモニタ機器との連携が可能であること。

第4 本機器の性能等以外の要求要件

1 設置条件

本機器の設置条件は、以下の要件を満たすこと。

- ア 企業団担当者が指定する場所へ設置すること。
- イ 契約締結後速やかに、搬入日時及び搬入経路等について、企業団担当者と協議し、その結果を書面にて報告すること。
- ウ 物品の搬入・設置等に際しては、病院業務に支障をきたさないよう企業団担当者の指示に従うこと。また、施設・設備等に損傷を与えないよう細心の注意を払うこと。
なお、万一損傷等を与えた場合は、直ちに企業団担当者へ報告し、落札者の費用負担により速やかに原状回復を行うこと。
- エ メーカー名・規格・型番等が明確に確認できるものを用意しておくこと。確認できない場合は、検査不合格とする。
- オ 医療情報システムに接続する必要がある場合は、接続関連費用を本調達内に含めること。
- カ IPアドレス設定は、病院体系に従うこと。
- キ 落札者の責任範囲については、設置場所への搬入、据付、配線接続、試運転調整及び動作確認等を行うこととする。
- ク 接続に関連する仕様確認、テスト、リハーサル立会及び本稼働立会などの業務を行うこと。
- ケ 落札から納入までに装置の仕様変更やソフトのバージョンアップがあった場合は、企業団と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。
- コ 設置に際して、設置室内等の変更工事（1次側電源工事等も含む。）が必要となる場合は、全て落札者の責任として本装置の稼働に支障が無いように工事、調整を行うこと。
- サ 納入物品一式（全品）のリストを書面で2部以上及び電子データで提出すること。
- シ 設置工事期間の工程を企業団担当者と事前に打ち合わせ、その指示に従うこと。
- ス 上記アからシまでに関して発生する費用は、全て落札者が負担すること。

2 その他

その他の事項に関して、以下の要件を満たすこと。

- ア 本機器の日本語操作マニュアルを書面及び電子データ（pdf形式）で提出すること。
- イ 簡易説明マニュアルを書面で2部以上及び電子データ（pdf形式）で提出すること。
- ウ 取扱説明に関する導入時教育訓練は、企業団担当者が指定する日時、場所で行うこと。
- エ 本機器の試運転及び取扱説明に関する導入時教育訓練に必要な消耗品等は、落札者の負担において用意すること。
- オ 納品日以降1年間は本機器の性能を無償で保証すること。
- カ 納品日以降1年間は故障、保守等の対応を無償で行うこと。
- キ その他、本仕様書に記載のない事項については、適宜、企業団担当者と協議すること。

以上

別紙

セントラルモニタ 機器構成

メーカー	機器名	数量
日本光電工業 株式会社	セントラルモニタ (CNS-2101)	1 式
	液晶ディスプレイユニット (VL-238R)	1 式
	レコーダユニット (WS-140P)	1 式
	スタンド (DM-140P)	1 式
	VL ケーブルセット (YS-113P8)	1 式
	ネームプレート (DP-160P)	1 式
	無線式セントラルユニット (ORG-2100-Z08)	1 式
	病院情報連携ライセンス (QL-009P)	1 式